

《シンポジウム》

奥羽・羽越新幹線の 早期実現に向けて

参加費
無料

昭和48年の政府の基本計画に位置づけられている奥羽新幹線（福島市～秋田市間）、羽越新幹線（富山市～青森市間）の実現に向けて、沿線住民の理解を促進するとともに、沿線地域のさらなる連携に向けた一層の機運醸成を図ることを目的にシンポジウムを開催します。



やまがた創生の幹となる

奥羽 羽越新幹線
OU UETSU SHINKANSEN

日時

平成29年

2月11日(土・祝日)

13:00～15:00 (受付開始/12:20)

会場

ホテルメトロポリタン山形
4階「霞城」

〒990-0039 山形市香澄町1-1-1



P「ホテル立体駐車場」「山形駅西口駐車場」「山形駅ビル駐車場」をご利用下さい。

申し込み方法

“シンポジウム”へのご参加には
事前申し込みが必要となります。
詳しくは裏面をご覧ください。

応募締め切り 平成29年2月3日(金)

お問い合わせ先

【事務局】山形県企画振興部 交通政策課
TEL.023-630-3417

プログラム

13:00 開 会

13:10 基調講演 (13:10～14:00)

演題 「奥羽・羽越新幹線の意義を考える」

講師 大阪産業大学 工学部 波床正敏 教授

■講師プロフィール

1991年、京都大学工学部交通土木工学科卒業。1993年に同大学大学院工学研究科修了後、(株)三菱総合研究所員、大阪産業大学工学部准教授を経て、2011年4月より現職。

北陸新幹線調査研究ワーキング委員('02-03)、北陸新幹線開業に向けた2次交通のあり方研究会座長('06-07)、並行在来線活用研究会座長('12-13)等を歴任。著書は、「整備新幹線評価論—先入観にとらわれずに科学的に評価しよう—」など。



休 憩 (10分)

14:10 パネルディスカッション

テーマ 「奥羽・羽越新幹線が地域にもたらすものとは
～将来の東北・日本海側を展望して～」

コーディネーター 波床正敏 教授

パネリスト(予定) 吉村美栄子 山形県知事
佐竹敬久 秋田県知事
畠田利行 福島県副知事
寺田吉道 新潟県副知事



■主催/山形県奥羽・羽越新幹線整備実現同盟/奥羽新幹線建設促進同盟会/羽越新幹線建設促進同盟会/山形県鉄道利用・整備強化促進期成同盟会
■共催/秋田県奥羽・羽越新幹線整備促進期成同盟会/山形県庄内地区羽越新幹線整備実現同盟会/米沢市奥羽新幹線整備実現同盟会